

DocuColor
1450 GA

FUJI xerox 

ドキュカラー

DocuColor 1450 GA

カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム





Dreams Come True !

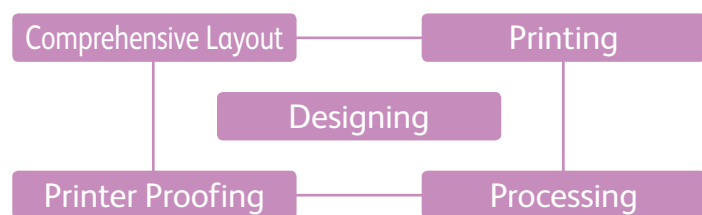
プロフェッショナル待望の高性能を、この一台に。 DocuColor 1450 GA がクリエイティブの可能性をさらに広げます。

いま、デザイナーやクリエイターは、ビジネスにおけるさまざまなフィールドで活躍が期待されています。
それにとめない、カラー出力機にも、正確な色管理や色再現といった、これまで以上に高度な性能が求められるようになりました。
DocuColor 1450 GA は、2,400dpi*¹ の出力解像度、CMYK 1bit TIFF データのダイレクト出力など、
印刷ワークフローにスムーズに対応するとともに、デザイン段階の正確な色確認を促し、クリエイティブワークをサポートします。
利用環境に応じたカラーマネジメント機能に加え、豊富な用紙対応、グロス調整機能などにより、高品位なオンデマンド印刷機としても活用可能。
さらに、認証機能を備えた複合機としても、セキュアで効率的な運用を推進します。
グラフィックアーツのプロたちが待ち望んだ、忠実な色再現、高精細な画質を、この一台に。
DocuColor 1450 GA —— 明日のコミュニケーションを見据えた、富士ゼロックスからの回答です。



カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム

DocuColor 1450 GA



写真はPX140 Print Server U2 接続構成例。

* 1 内部のデータ処理解像度には、600dpi/1200dpi/2400dpi モードを用意しています。

New Product Topics

「ムラなく」「ズレなく」「鮮やかに」…ゼログラフィーの頂点へ。
比類ない高画質を実現する富士ゼロックスのテクノロジー。

新開発のプリントエンジンには 信頼の「4サイクル方式」を採用

最高峰の画質を目指したDocuColor 1450 GA。開発にあたっては、プリントエンジンそのものを新たに設計。プリント方式には、より精度の高い「4サイクル方式」を採用しました。CMYKの各版が用紙の同じ位置で重なることで色ズレや色ムラの発生を抑制。カラー14.3枚/分*のスピードを実現しながら、安定した色再現性を得ることができます。

*当社J紙 A4ヨコ。



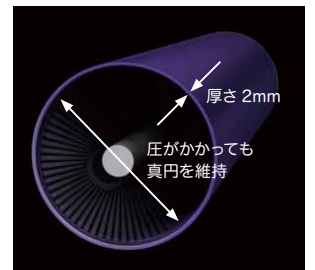
ムラなく！

高精度・高品質な「感光体ドラム」を開発

忠実な色再現のキーとなる感光体ドラムユニットについても新たに開発しました。従来より肉厚の2mm厚アルミ素材を採用し、ドラムの形状を限りなく“真円”に近づけて現像・転写工程におけるバラツキを低減。また、真円化とともに剛性を高めることで安定化。これにより「面内ムラ」を低減しました。

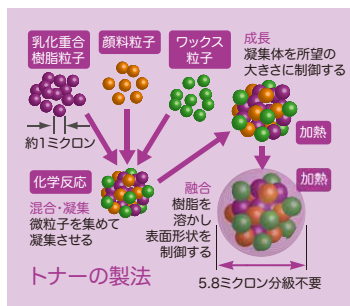
連続出力時も安定した色味で出力

■連続出力時も安定した画質を提供
今回、ドラムの高精度・高品質を追求するとともに、ドラム回転時の「振れ」改善を徹底したことで、面内ムラを低減。カラー画像を出力する際、連続出力時も安定した色再現を可能としました。



省エネ・高画質・使いやすさに貢献する「EA-Ecoトナー*」

トナーには「EA-Ecoトナー」を採用しました。従来のトナーに比べて、トナーの粒径が5.8μmと極めて小さく、さらにトナーの形状を転写に有利な形状とすることにより用紙への転写率、定着率が従来の粉砕式トナーに比べて大

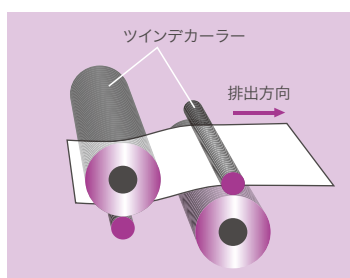


幅に向上し、トナーの使用量を低減しました。また、トナーの粒子内にワックスを内包し定着オイルを不要とすることでプリント面に付箋を貼ったり、メモを書き込むことも可能になりました。

* Emulsion Aggregation-Ecoトナー。

「ツインデカラー」の採用で用紙カールを抑制

DocuColor 1450 GAには、紙の丸まりなどを補正する「ツインデカラー」を新たに搭載しました。トナーを転写・定着した直後に、紙をツインデカラー



に通すことにより、定着時、熱や圧力でカールしてしまった用紙をフラットに補正。両面搬送路や排出トレイへ常にカールのない用紙を送ります。また、用紙の厚さは64～300g/m²をサポート。厚紙もスムーズに、安定してプリントできます。

プロフェッショナルの期待に応える、 外観と使いやすさ

高画質エンジンにふさわしい高品質な外観と、プロフェッショナルデザイナーからオフィスユーザーまで幅広い人にとっての使いやすさを目指しました。

本体の中心部分には、操作エリアを示しながら高性能エンジンの搭載をイメージさせるブルーのボックスをレイアウト。上面にウイングテーブル*を装着することで、Print Server用のモニターや小型キーボードをコンパクトに設置できます。

* オプション。

操作パネルには、8.5型 WVGA カラー TFTを採用。また、大きなボタンや親しみやすいカラフルなグラフィック表現のほか、用紙補給の負担を軽減するラッチ機構付きの用紙トレイを採用するなど、使いやすさにこだわりました。

ズレなく！

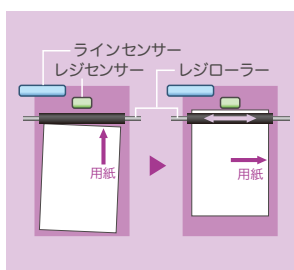
先進の「補正技術」が高品質をサポート

「ラインセンサー」および「レジローラー」の採用により、用紙の位置ズレを補正します。また、レジセンサーで読み取った画像のズレ情報を基に2,400dpiの高精度でデジタル補正する「IReCT*」により、歪みも補正。表裏位置が合った両面プリントを実現します。

* Image Registration Control Technology

用紙搬送を1枚1枚コントロール

■位置ズレを検知し細やかに補正
用紙搬送部に、用紙位置を検知するラインセンサーと左右に移動するレジローラーを採用しました。これにより、用紙の位置ズレや傾きを補正し、確実な用紙搬送を可能としました。



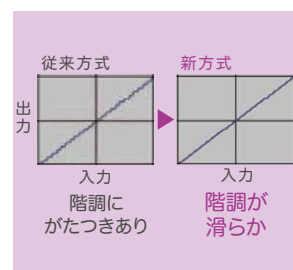
鮮やかに！

1bit TIFF データを直接出力可能とした「VCSEL-ROS」

マルチビームを発光できる面発光レーザー走査技術「VCSEL」を搭載。他の追従を許さない2,400dpiという高解像度処理は、この技術が可能にしています。また、刷版を出力するための製版RIP出力データ「1bit TIFF」をダイレクトにプリントできるのも、これがベースにあるからです。

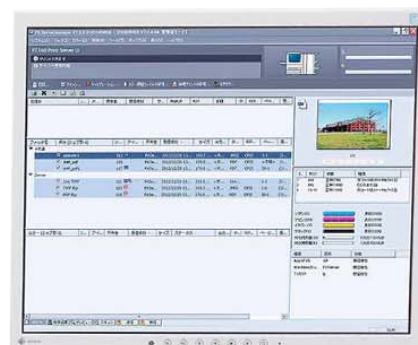
新スクリーン技術でグラデーションもより滑らか

■非線形10bitスクリーンを採用
従来、色の階調は8bit線形スクリーンで作っていましたが、今回、“10bit”による“非線形”スクリーン処理へと進化させました。面積当たりのデータ変換能力を4倍にしたことで、より滑らかなグラデーション再現を実現します。



カラーユニバーサルデザインを取得

NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)による「カラーユニバーサルデザイン認証」を取得。4タイプの色覚(P型：強／弱、D型：強／弱)の被験者検証の結果、色覚の個人差に左右されることなく、多くの人に使いやすく配慮された商品であることが認定されました。



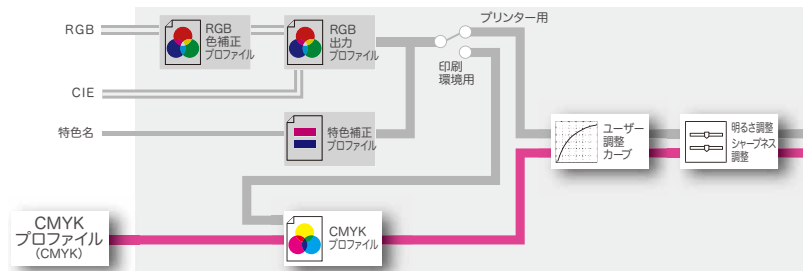
Designing

高度なカラーマネジメント機能を提供。

さまざまなカラーワークフローに対応

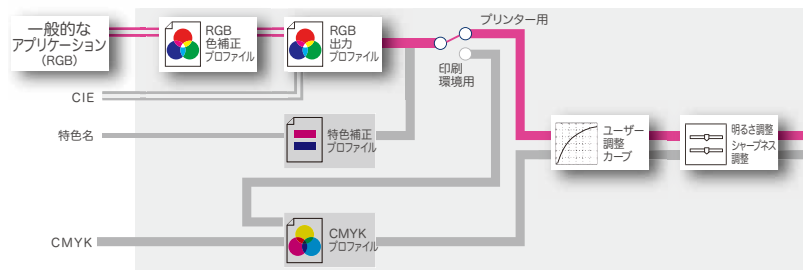
●CMYKワークフロー

すべてのデータをCMYKで統一している場合に、印刷環境の色再現をシミュレーションします。RGB警告、分版合成/オーバープリント再現モード、EPS (JPEG) 画像対応機能と併用することで、トータルなカラーマネジメントを可能にします。



●RGBワークフロー

Microsoft® Word、Excel®, PowerPoint® などのオフィスアプリケーションを使ってプリンター出力する際に用います。「sRGB」または「する」に設定することで、RGB色補正が行われます。



●特色ワークフロー

(CMYK ワークフローの拡張)

●2色印刷ワークフロー

(特色ワークフローの拡張)

●カラープロファイル埋め込み RGB ワークフロー (Adobe® Photoshop® の PostScript® カラー管理画像への対応)

●InRIP セパレーションワークフロー

(製版用 RIP で色分解)

●JDFワークフロー*

CIP4 による国際標準規格に従い XML 言語で記述されたジョブチケット「JDF (Job Definition Format)」に対応。ホットフォルダー受信または HTTP 受信により、JDF 対応アプリケーションからプリントできます。

* オプション。

精度の高いプロファイルを作成可能

任意のパッチセットの測定結果やICCプロファイルからプロファイルを作成できるCMSソフトウェア Color Profile

Maker Proを提供します。測色には、i1® シリーズが使用可能。CMYKトナー量を160%まで抑えられる超低総量規制やプロファイルの色再現を調整できるターゲット調整に加え、Ver9.0からはシミュレーション結果を測色してフィードバックを行うモードが追加され、より高精度なプロファイルを作成できるようになりました。



※ i1iSisとi1iOは、Color Profile Maker Pro のみに対応。

さまざまなカラープロファイルに対応

DIC 標準色認定の取得をはじめ、Japan Color、雑誌広告業界の標準カラーである JMPA カラーに対応。DIC、TOYO、PANTONE® の特色をシミュレーション可能です。さらに、GRACoL® や SWOP®, ISO Coated といった新たな海外版色基準にも対応します。

CMYKプロファイルを作成

スミ版を保持した高度なCMYKシミュレーションを実現する「4次元ダイレクトルックアップテーブル」を作成できます。X-Rite社のi1®による測色値のほか、市販のツールによるICCプロファイルも使用できます。

■CMYK用プロファイル

分類	名称
プロセスカラー 国内規格*	Japan Color 2001：オフセット枚葉印刷色基準
	Japan Color 2002：新聞用印刷における色基準
	Japan Color 2003：商業オフ輪用印刷における色基準
	Japan Color 2007：Japan Color 2001をCTP製版による印刷ターゲット向けに改訂
	Japan Color 2011：Japan Color 2007を国内で使用量の多い主要な用紙・インキで再現できるように改訂（コート紙）
雑誌広告基準*	JMPA雑誌広告基準カラー（V2,V3）国内雑誌広告用基準
外部認証（国内）	DIC標準色認定
プロセスカラー 海外規格	ISO Coated v2：Euro向け（コート紙クラス）
	GRACoL2006 #1：米国オフセット枚葉（コート紙クラス）
	SWOP 2006 #3：米国オフセット輪転用
特色シミュレーション （特色ライブラリー）	DICカラー：DICカラーガイドPart1,2 「日本の伝統色」「フランスの伝統色」「中国の伝統色」
	東洋インキカラー：TOYOカラーファインダー1050
	PANTONEカラー：PANTONE®

* J 紙標準シミュレーションプロファイル提供。

利用環境に応じたカラーマネジメントが可能

色を決めるための4要素であるトナー色再現、色変換、プロファイル生成、キャリブレーションをカバーする業界標準のカラーマネジメントに対応。ワークフローに合わせたカラーマネジメントにより、高度な色再現を可能にします。

多彩なキャリブレーション

オプションで、X-Rite社の分光測色器i1®に対応。スキャナーによるキャリブレーションと、測色器によるキャリブレーションが可能です。

●スキャナーによるキャリブレーション

キャリブレーションチャートを原稿セット部に置き、スキャンさせてデータを読み込みます。

●測色器によるキャリブレーション

測色器でキャリブレーション用データを読み込みます。複数のマシンの運用管理に適しています。

ユーザー調整カーブで自由に色調整

CMYK各色を自由に調整してプリントできます。調整はRGB、CMYK、CIE画像、特色のすべてのカラーモードに有効。また、ハイライト部の微調整も可能です。

Adobe® RGBおよびsRGBに対応

デジタルカメラデータの標準色空間であるsRGBや、RGBワークフローで使用されることが多いAdobe® RGB (1998) に対応。プロファイルが付いていないデータも美しくプリントできます。また、「sRGB」(写真画質の自動補正)を選択すれば、色の偏りを自動補正してプリントします。

■ sRGB (写真画質の自動補正)



RGBを忠実に再現

RGB色補正、RGB出力のプロファイルを「読み」「割付」し、カラープロファイル作成の流れをダイアログで確認しながら設定できます。

●RGB→Lab (RGB色補正プロファイル機能)
モニターやスキャナー用のICCプロファイルをサーバーに読み込み、プリントに反映できます。

●Lab→CMYK (RGB出力プロファイル機能)
プリンターや印刷機用のICCプロファイルを読み込み、RGB系画像に反映できます。

●RGB出力インテント機能

「RGB出力プロファイル」で指定したユーザープロファイルで、色空間マッピングを変換できます。

プロファイル

異なるデバイス間で表示する色を統一するために用いる、色変換テーブルが記述されたファイルのこと。

ICCプロファイル

国際カラーコンソーシアム (ICC) により規格されたプロファイル。

CMS

異なるメディアやデバイス間で色を統一管理するための仕組み。Color Management Systemの略。

Lab

CIE (国際照明委員会) が定めた表色系。L、a、bの三次元で明度、色相、彩度を表す。RGBやCMYKより人の視覚に近似するよう作られている。

測色器

色を正確に測るための装置。スペクトル方式では、分光して測定する。

カラーマネジメント

プリンターによる出力物、一般印刷物、モニター上の表示、デジカメ画像など、異なるメディアやデバイス間で色を統一すべく管理すること。

キャリブレーション

プリンターやモニター、スキャナーなど色を入出力するデバイスで、色を所定の状態に再現されるよう調整すること。



カラーカンパとして活用可能。

CPSIおよびAPPE対応のハイブリッドRIP

Adobe® 純正のCPSI(Configurable PostScript® Interpreter) 3020およびAPPE (Adobe® PDF Print Engine) 2.6を搭載。最新のDTPアプリケーションによるPostScript® データに対応できるうえ、透明効果を含むPDF/X-4も正確に処理します。ジョブごとにRIPを切り替えられ、ワークフローが代わってもスムーズに移行できます。

1bit TIFFデータをプルーフ出力*

DocuColor 1450 GAは、CTP用2,400dpi
1bit TIFFデータをダイレクトに出力可能。オフ
セット印刷のブルーフ出力用途に活用できます。
DDCPなどによる高価なブルーフ出力を内製化
でき、コスト削減に貢献します。

* 1bit TIFF をダイレクトに出力する方法と、1bit TIFF Converter によりデータ変換する方法の2種類があります。

プロファイル出力結果をフィードバック

印刷市場向けCMSソフトウェアColor Profile Maker Proにおいて、プロフィールによる出力結果を繰り返しフィードバックする機能を新たに追加しました。よりシミュレーション精度の高いCMYKプロフィールを生成できます。

アウトライン化による文字太りを軽減

連続階調 (K100%高精細) モードを使えば、K100%の文字や線画を1,200dpiの解像度で処理しプリント。アウトライン化した文書や、PS、PDFファイル等の出力時の“文字太り”も軽減できます。

■アウトライン化プリント（リュウミン L-KL™）

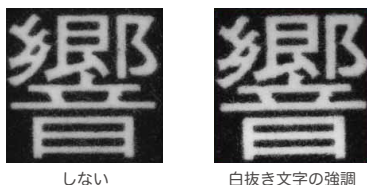
The figure shows two columns of printed Japanese text. The left column is labeled '標準モード' (Standard Mode) and the right column is labeled 'オフセット印刷' (Offset Printing). Both columns contain five lines of text: '正しい言葉づかいで麗しい', '正しい言葉づかいで麗しい日本語', '正しい言葉づかいで麗しい', '正しい言葉づかいで麗しい', and '正しい言葉づかい'. A red rectangular box highlights the second line of text in both columns, which reads '正しい言葉づかいで麗しい日本語'.

標準モード	オフセット印刷
正しい言葉づかいで麗しい	正しい言葉づかいで麗しい
正しい言葉づかいで麗しい日本語	正しい言葉づかいで麗しい日本語
正しい言葉づかいで麗しい	正しい言葉づかいで麗しい
正しい言葉づかいで麗しい	正しい言葉づかいで麗しい
正しい言葉づかい	正しい言葉づかい

連続階調(K100%高精細) モード

白抜き文字を強調

ポイント数が小さい文字について、黒文字については太りを、逆に白抜き文字についてはつづれを低減するように処理します。



キャンプ作成などに便利な分割出力

A2までのイメージやトンボ付きのドキュメントを、A3用紙やB4用紙2枚に分割出力できます。

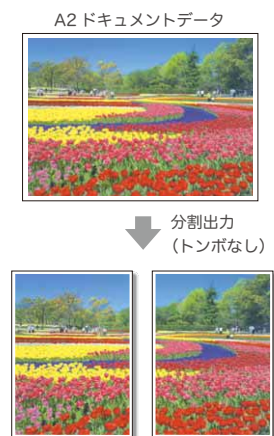
■トンボ / とじしろ付き



A3 用紙 2 枚それぞれにとじしろ付きで出力

A3/B4 用紙 2 枚に、トンボ / とじしろ付きで出力。カタログの見開きカンパやプルーフなどに利用できます。

■トンボ / とじしろなし



A3 用紙 2 枚に分割出力

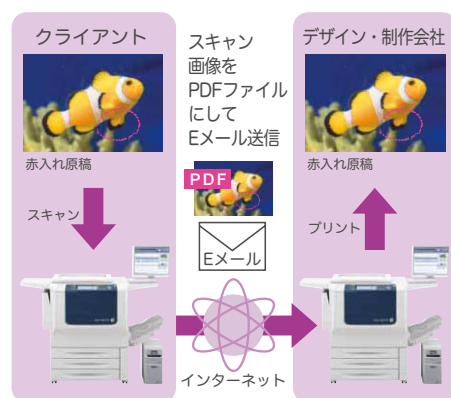
A3 用紙 2 枚に、トンボ / とじしろなしで出力。貼り合わせて大判ポスターや POP 作成に活用できます。

Eメール送受信機能で校正作業も効率化

Print Serverに搭載したSMTP/POPクライアント機能により、Print Server間でEメールの送受信が可能。スキャン文書をPDFファイルに変換しEメールに添付して送信すれば、Eメールを受け取ったPrint Serverが自動的にプリントします。校正時の赤入れ戻しなどを効率化できます。

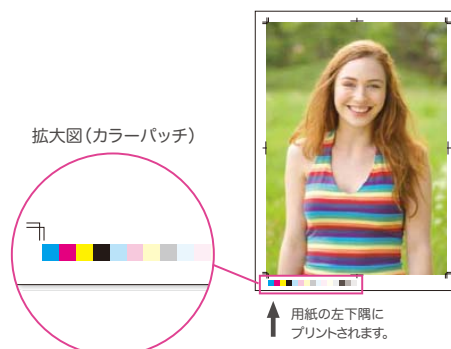
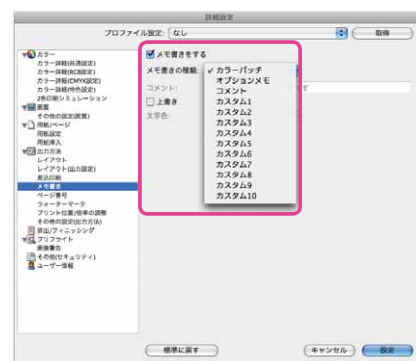
※ DocuColor 1450 GA 同士や、700 Digital Color Press、DocuColor 5151 P、DocuColor 5065 P/4055 P との送受信およびクライアントパソコンから Print Server への送信も可能です。その他の機種およびクライアントパソコンへの送信は対応していません。

※プロバイダー接続には対応していません。



メモ書き機能でキャンプの管理も容易

カラーパッチ、プリントオプションの設定情報メモ、コメント、カスタム(カスタム1～10まで設定可能)を、用紙の左下に印字可能。印刷結果を容易に把握できます。



オーバープリントやトラッピングも再現

フィルム出力のように分版出力しても、自動的に合成する分版合成機能を装備しました。CMYKのプロセス4版だけでなく、特色を加えた分版出力にも対応。フィルム出力前の確認に便利です。

■オーバープリント



機能OFF



機能ON

分版せず短時間にオーバープリントを再現

オーバープリントを行う際、DTPアプリケーションから分版されたデータをプリンター側で合成することなく、Print Server内部で再現。これにより通常のプリント（コンポジット出力）と、ほぼ同等の時間で確認できます。

※ 分版出力とコンポジット出力とでオブジェクトのオーバープリント属性が異なる場合には、オーバープリントが再現されない場合があります。

2色印刷を手軽にシミュレーション

特色を擬似的にCMYKトナーに置き換えて再現する2色印刷シミュレーション機能を装備。特色番号を指定するだけで、特色同士のかけ合わせなど、2色印刷の色再現を容易に確認できます。



■2色印刷シミュレーション



アプリケーション

シミュレーション後の
プリント結果

APPE

透明効果などを含むPDFファイルを出力可能とする新しいRIP技術。アプリケーションで編集したPDFをAPPEが搭載されたRIPで処理することで、デバイスに依存しない出力結果を得られる。Adobe® PDF Print Engineの略。

CPSI

PostScript®のRIP処理をパソコン側で行う技術。出力デバイスごとに対応する解像度に再度ラスター化するため出力結果が変化してしまう懸念がある。Configurable PostScript® Interpreterの略。

PDF/X-4

PDF/X-1aやPDF/X-3の後継規格で、透明効果やレイヤーを使用できる。Adobe® PDF Print Engine搭載のRIPで処理することで、デバイスに最適化した処理が行える。

1bit TIFF

印刷用データをあらかじめスクリーニング処理し、解像度や線数を持つ網点化された画像データに仕上げたもの。RIP処理の差でブルーとトレートの出力結果が異なるトラブルを回避できる。

DDCP

コンピューター上で制作したデータから色校正を直接出力すること。あるいはその装置。Direct Digital Color Proof (またはProofer)の略。

オーバープリント

ある色に別の色を重ねて印刷すること。黒文字などは文字と背景色の間に隙間が出ることを回避できる。一方、色同士をオーバープリントすると色が変わる場合があるので注意が必要。

分版

2色以上の印刷で、CMYKや特色など、インキの色ごとに版を分けること。

スムーズな運用をサポート

カラーワークフロー運用立ち上げ支援サービス（有償）

- 「PX140 Print Server オペレーション教育」
PX140 Print Server のオペレーション教育を実施します。
- 「Color Profile Maker Pro プロファイル作成教育」
Color Profile Maker Pro によるプロファイル作成教育を実施します。
- 「プロファイル作成（ターゲット / デバイス / モニター）」
実際に使用する印刷機や用紙、インクの種類に合わせた Color Profile Maker Pro のパターン画像測色とプロファイルの作成を代行します。
- 「DTP アプリケーション出力の手引き」
各種 DTP アプリケーションから PX140 Print Server への出力設定パラメーターを一冊にまとめたノウハウ本をご提供します。
- 「お客様運用サポート」
お客様のカラー運用をオンサイトで支援します。

※詳細は当社営業担当へお問い合わせください。

Printer Proofing

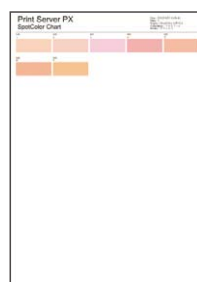
入稿時のミスを低減する警告機能も充実。

特色のサンプルチャートを出力可能

登録されたDIC/TOYO/PANTONE®/CUSTOMの特色からプリントしたいものを選び、出力リストに追加するだけで、特色のカラーパッチを簡単にプリントし、色合いを確認することができます。



プリントしたい特色を選び、出力リストに追加します。順序の並び替えも自由です。

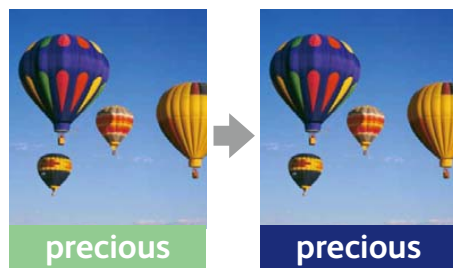


特色カラーパッチプリント
プリント日時やページ番号、カラーモード、特色補正プロファイル名などを印字可能。

特色や任意のCMYK値に置き換えてプリント

アプリケーションで特色を指定できない場合も、Print Serverのカラー置き換え機能によって特色でプリントすることが可能です。また、任意のCMYK値に置き換えてプリントすることも可能です。

※置き換えの対象は文字、線、図形で、画像データに対しての置き換えは行われません。



カラー置き換え機能により、アプリケーションで指定した色とは異なる特定の色に置き換えてプリントすることができます。

プリント直前の確認・修正が可能

Raster Image Viewerにより、サーバー内のRIP済みデータをプレビュー表示し、ユーザー調整、明るさなどを編集できます。調整前と調整後の画像を並べて確認可能。CMYK各版ごとの表示や、画像/文字判別データを保持している場合はその分解表示も行えます。



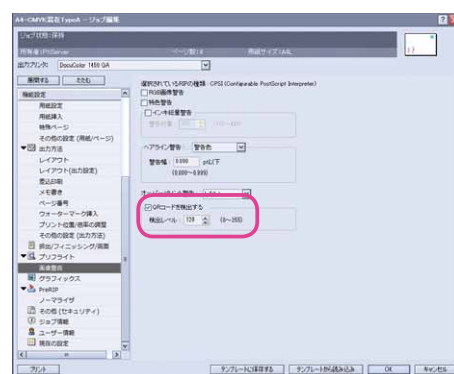
分解 / 合成表示



画像 / 文字分解表示

カラー/白黒のQRコード®の個数を印字

カラーでデザインされたQRコード®は、版ズレによって認識できなくなる場合があります。ドキュメントに含まれるQRコード®の個数を、ページごとにカウントして用紙の端に印字することで、こうしたトラブルへの注意を促します。



画像の微調整も可能

●明るさ調整

ユーザー調整カーブでの指定とは別に、プリントの明るさを簡単に補正できます。

●シャープネス調整

プリント画像を、シャープにしたり、ぼかしたい場合に役立ちます。



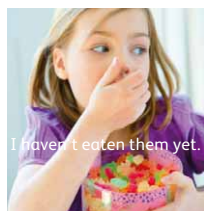
印刷データ内のうっかりミスを事前に警告

各種警告プリント機能によって、入稿データに不備がないか、事前にチェックできます。

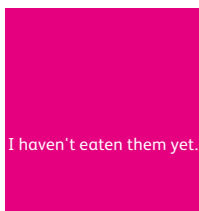
※ アプリケーションによっては、警告の対象とならないデータもあります。

●画像警告

オフセット印刷ではグレーで出力されてしまうRGB画像はマゼンタでプリント。CIE画像はシアンでプリントすることで、検知を容易にします。



モニターで見たイメージ



プリントして確認

●ヘアライン警告

オフセット印刷では、消えたり、かすれる可能性がある線幅のオブジェクトを確認できます。

0.07pt	0.07pt
0.09pt	0.09pt
0.1pt	0.1pt
0.2pt	0.2pt

警告幅:0.09pt 設定時

●オーバープリント警告

どの部分にオーバープリントやトラッピングが指定されているか、プリントして確認できます。

※ 設定によりK100%のオーバープリントを警告対象から外すこともできます。



モニターで見たイメージ



プリントして確認

●特色警告

プロセス印刷時に特色版が生成されないよう、特色で指定された箇所をグレーの警告色でプリントし、カンパ段階での検知を促します。

●インキ総量警告

乾燥不良による裏写りやトラッピング不良などを回避するため、インキの合計量の上限を超えるオブジェクトを警告色でプリントします。



モニター上で入稿チェックが可能

印刷データにエラーがないか、プリント前にモニターで確認できる機能を搭載しました。入稿トラブルの回避に役立ちます。



●PSプリフライトチェック機能

入稿用データで使用されているフォント、カラースペース (CMYK、RGBなど)、特色などをリストアップできます。

●Ripped-PDF*

RIP後のラスターデータをPDFファイルとして保存できるので、RIP後のデータチェックもスムーズです。

* オプション。

●プリント結果プレビュー (TIFFファイル保存)
通常のコンポジットジョブやCMYK分版ジョブの印刷結果をTIFFファイルで保存でき、事前にAdobe® Photoshop®などで確認可能。オーバープリントやトラッピングも詳細に確認できます。

QRコード®

横方向にだけ情報を持つバーコードに対し、縦横に情報を持つ“二次元コード”の一つ。印刷物からWebへ、携帯電話を介してクロスメディアを促す際などに効果を発揮する。

プリフライトチェック

航空機の離陸前のチェックが転じた語で、DTPにおける印刷や刷版を出力する前の出力確認のこと。

RGB画像

赤 (Red)、緑 (Green)、青 (Blue) の3原色で再現された画像。プロセス印刷の場合、RGB画像の混在は出力トラブルの原因にもなる。

ヘアライン

非常に細い線のこと。モニター上で確認できても、実際の印刷では出力されないこともあり注意が必要。

特色

CMYKの組み合わせだけでは再現できない色を表すために調合されたインキ。プロセス印刷で特色版を追加する意図がない場合、CMYKデータに変換しておく必要がある。

インキ総量

CMYK各インキの使用量の合計値。およそ300～360%を目安にされることが多い。

Excellent Quality

より鮮やかに、よりシャープに、より滑らかに…。画像と文字の優れた再現性。

①シャープな画像再現

画像部分だけを対象にシャープネス処理を適用可能。羽毛一本一本も細やかに再現します。

②小さい文字も見やすく

連続階調モードを使えばK100%の文字を1,200dpiで出力。アウトライン化した文書や、PS、PDFファイル等の出力時の“文字太り”を軽減できます。

③グリーンがより深く

EA-Eco トナーの採用により、グリーンエリアの色域を拡大。表現力が向上しました。



コンゴウインコ (Scarlet Macaw)

深紅の胴体に、翼を広げれば濃淡ブルーの階調が美しいコンゴウインコ。中米メキシコ最東部から南米ペルーやブラジル・アマゾン川周辺まで、幅広い地域に生息する大型の鳥である。捕獲や乱開発により個体数の減少が懸念される鳥の一種で、常緑樹林を飛び交う、美しくダイナミックなその姿を今後も見るには、人びとによる環境への配慮が欠かせない。



④シャドー部もしっかり

シャドー部の階調性についても、各色のバランスを保ちながら全体の明るさを調整できます。

⑤白抜き文字も見やすく

黒文字については太りを低減。また、白抜き文字についてはつぶれを抑え、強調されるよう処理します。

滑らかに忠実に

感光体ドラムの振れを改善したことで、面内ムラを抑えた高画質を実現しました。

グラデーションも滑らか

ノイズ軽減により、グラデーション等で目立ちやすい階調段差を低減しました。

2 ※この写真は DocuColor 1450 GA の優れた色の再現性を解説するために掲載したものです。本カタログがオフセット印刷など DocuColor 1450 GA 以外で仕上げられている場合、画像そのものは実際の出力品質を示すものではありません。

Printing

2,400dpi の高品位のカラー高画質。

高画質を安定して再現

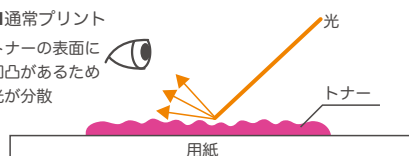
EA-Ecoトナーの採用により色域を拡大するとともに、感光体の形状を真円に近づけることで面内ムラを極小化。濃淡差や粒状性などを抑えた、印刷に迫る高画質を実現しました。また、面内ムラをなくしたことで、画質安定性も向上。高画質を安定的に供給します。

光沢を調整できるグロス調整機能

コート紙において、画像表面の光沢を3段階に調整可能です。グロス感を与えることで、より印刷物に近いリッチな仕上がりを演出できます。

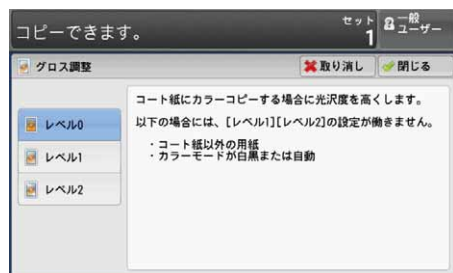
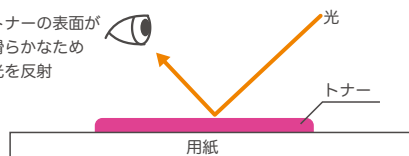
■通常プリント

トナーの表面に凹凸があるため光が分散



■グロス調整設定時

トナーの表面が滑らかなため光を反射



グロス調整操作画面

300g/m²*までのさまざまな用紙に対応

新プリントエンジンの開発により、300g/m²までの厚紙に対応します。はがきのほか、コート紙やマット紙、再生紙などさまざまな用紙に対応可能。プルーフ出力の際にも威力を発揮します。

*最大用紙質量は、本体トレイ220g/m²、手差し/大容量トレイは300g/m²。

機器の状態をパソコンで確認

クライアントパソコン上から機器の状態を監視するソフトウェアとして「Printer Status Viewer」と「Client版ServerManager」の2つを用意。複数のPX140 Print Serverの状態を、デスクにしながら確認できます。



大量の連続出力を可能にする大容量トレイ

標準で3段トレイ1,710枚*と、手差しトレイ250枚*の合計1,960枚を給紙できます。さらに、オプションで4,200枚*収容できる大容量給紙トレイC1-DSを用意。最大で6,160枚の大量給紙が可能です。

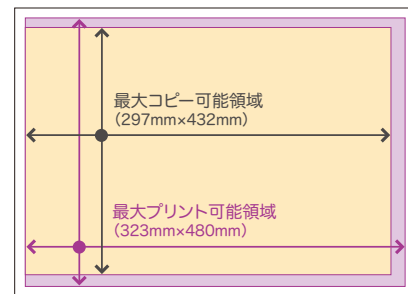
* 当社J紙換算。



* オプション。

A3ノビサイズに対応

本体トレイはA5から、手差しトレイは、はがきサイズから、それぞれ最大330×488mmまでの用紙に対応します。プリント領域は323×480mm。トンボ付きA3原稿をプリントし、裁ち落としが可能です。A4カタログを見開きでフルに再現できます。



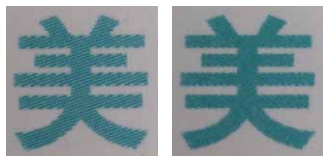
最大用紙サイズ (A3 ノビ : 330mm×488mm)



330×488mm 対応給紙トレイ

色文字を滑らかに再現

スクリーンの線数、角度、形状などを最適化し、文字や線、階調性を向上。滑らかに再現します。



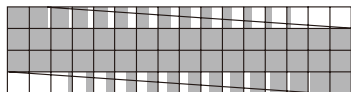
従来スクリーン 新規スクリーン

■斜めの線もスムーズに再現

細分化したマトリクス上に、出力解像度リアル2,400dpiに対応したマッピングを設計し、主走査方向だけでなく副走査方向にもイメージエンハンスメント処理を実施。これにより超微細な画素制御が可能となり、角度のゆるい斜めのラインも、がたつきなく再現できます。

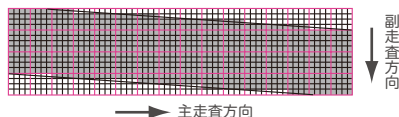
■基本画素 600dpi

イメージエンハンスメントをかけても段差が見えてしまう。



■基本画素 2,400dpi

超微細な画素制御が可能となり細線もスムーズに再現。



便利なフィニッシャーを用意

中とじおよび中折りができる「中とじフィニッシャーC2」や、3穴開け加工が可能な「フィニッシャーCパンチキット」など、用途に合わせて、さまざまな後処理加工を選べます。

さまざまな出力ニーズに応える便利な機能を装備

PX140 Print Serverの印刷機能が、DTPの可能性をさらに広げます。

●ビルドジョブ機能*

クライアントパソコンからの指示でPX140 Print Serverに保持させたジョブや、スキャナーから取り込んだデータを、PX140 Print Server上で一つのジョブとして束ねてプリント処理できます。サムネイル機能によりプレビューで確認しながら、ジョブごとにトレイの指定変更や両面／片面の設定変更、ページ単位での追加や削除が可能です。また、ジョブ全体に対し、表紙付けや合紙挿入もできます。

* オプションのLCDモニターキットが必要です。

●印刷プレビュー

モニター上に、スプールしたドキュメントのプレビューを表示します。ウインドウ上をドラッグして拡大表示もできます。

●リピートプリント

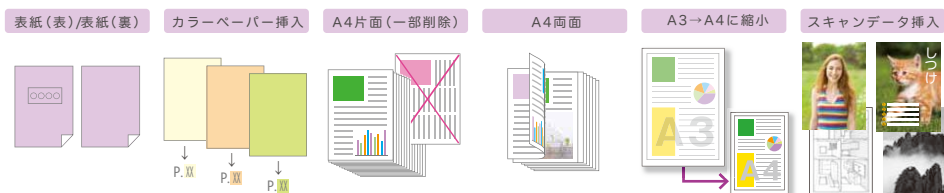
1枚の紙にイメージを複数回繰り返してプリントできます。リピート回数2回の場合は片方を180度回転でき、裁断したときに切り口を同一方向にすることができます。

●差込印刷

ヘッダーやフッターの下地フォームを保存し、必要に応じてMicrosoft®Wordなどで作成した文書を重ね合わせて印刷できます。フォームは最大500個まで登録可能です。

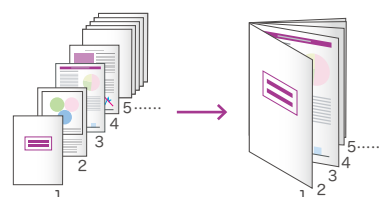


組み立てる



小冊子の面付け出力も可能

電子ソート機能と自動両面プリント、面付け出力の各機能を組み合わせることで、小冊子の面付け出力が簡単に行えます。

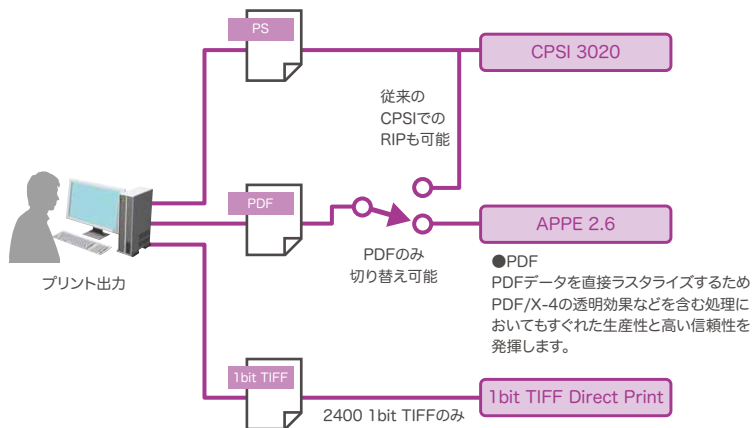


Processing

大量データも高速 RIP 処理。

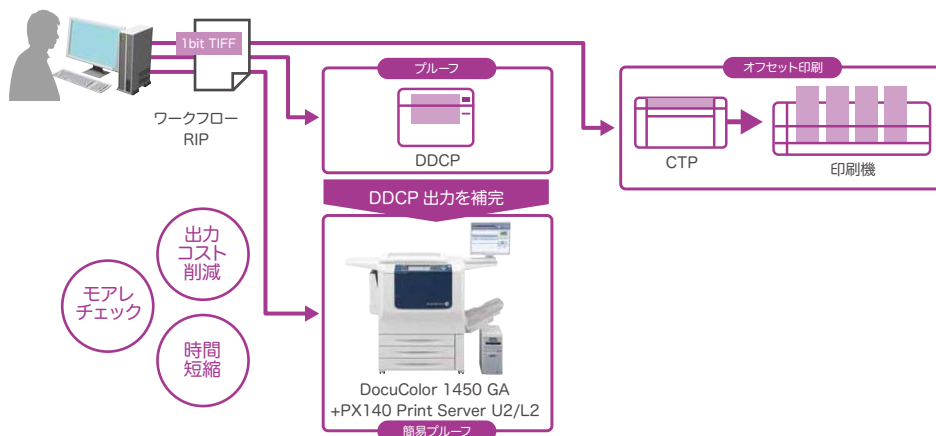
CPSIおよびAPPE対応のハイブリッドRIP

Adobe®純正のCPSI3020 (Configurable PostScript® Interpreter)およびAPPE2.6 (Adobe® PDF Print Engine)を搭載。ジョブごとにRIPを切り替えられるため最新のDTPアプリケーションによるPostScript® データに対応できるうえ、透明効果を含むPDF/X4も正確かつスピーディに処理します。



1bit TIFFワークフローを実現

ブルーフや、CTP用2400dpi 1bit TIFF データがダイレクトに出力できます。CMYK 4版それぞれが網点に変換された状態で出力できるため、刷版前のモアレのチェックも可能です。



高性能・高速処理の Print Server

コントローラーには、64ビットアーキテクチャを採用した自社開発のPX140 Print Serverを用意しました。最新のハードウェアと長年培った画像処理技術により、画質が劣化しない可逆圧縮を採用しながらも高速なイメージ転送を可能としています。

大容量データも高速プリント

高速なインテル® Xeon E3-1275 (3.5GHz) プロセッサー*搭載。大容量データも高速でRIP処理します。RIP済みデータはハードディスクに保存するので、部数を変えて出力する際など、再度RIP処理せずスピーディにプリントできます。また、特定のページだけをプリントすることも可能です。

* PX140 Print Server U2時。PX140 Print Server L2はインテル® Core® i3-3220 プロセッサー (3.3GHz) です。

ドラッグ&ドロップで印刷スタート

PostScript® 3™、PDF1.7、EPS、TIFF、JPEG、PPML*を、アプリケーションを開くことなく、ダイレクトにプリントできます。

●DropPrint機能

クライアントパソコン上で、プリントしたいファイルをDropUtilityのアイコンにドラッグ&ドロップするだけで、簡単にプリントできます。部数の変更や用紙の選択なども容易に行えます。

●ホットフォルダー機能

PX140 Print Serverの機能をフォルダーごとに設定できます。フォルダーにファイルを送るだけで設定が適用されたプリントがスタート。フォルダーをワークグループで共有することも可能です。

* PPMLへの対応はオプション。



効率的なネットワーク出力が可能

TCP/IP の lpr ポートとホットフォルダー、AppleTalkを、それぞれ100個(論理プリンター合計での最大同時起動数20個)までサポート。プリンター(lpr)やフォルダー(FTP)、Macintosh クライアントごとにデフォルトプリントオプションを設定し、機能を効率的に活用できます。

●lprポート

UNIX®ワークステーション上のDTPソフトウェアや、Windows®クライアントからPX140 Print Serverの豊富な機能が利用できます。

●AppleTalk

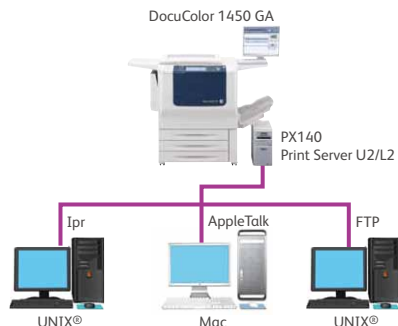
クライアントや業務ごとにCMYKパラメーターなどを設定しておけば、カンパ出力も簡単です。

●プリンター設定を容易にする「Bonjour」

IPネットワーク上のデバイスやサービスなどを自動的に検出するBonjour(ボンジュール)に対応。Mac OS Xなら標準で、ネットワークに接続するだけでPX140 Print Serverを自動検出します。

●SMB

Windows®共有で、Windows®クライアントからプリントを行うこともできます。



訴求力の高い“バリアブルプリント”が可能

業界標準PPML*もサポートし、紙面の一部を1枚ごとに差し替えて印刷するバリアブルプリント環境を柔軟に構築できます。

* PPMLへの対応はオプション。

RIP前・後のデータチェックが可能

●PDFエクスポート*

RIP前の中間データをPDFとして取り出せるため、RIP前のデータチェックが可能になります。

●Ripped-PDF*

RIP後のラスターデータをPDFファイルとして保存できるので、RIP後のデータチェックもスムーズです。

* オプション。

ネットワークスキャナーとしても活用多彩

ネットワークTWAIN対応。A3対応600dpiの高解像度ネットワークスキャナーとして、パソコンから操作できます。大量の原稿も自動両面原稿送り装置*により連続スキャン。スキャンデータはTIFFやPDFにしてDTPアプリケーションに取り込みます。

* オプション。



ロスレス圧縮で画質劣化一切なし



AppleShareをサポート

PX140 Print ServerのフォルダーをAppleShareを使ってMacintoshクライアントから共有できます。

●ホットフォルダーとして

プリントオプションがすぐ設定できるDropPrint機能に加え、AppleShareを使ったフォルダー共有によるプリントも可能です。

●プリント結果確認プレビュー

TIFFファイルをAppleShareを使ってフォルダー共有することにより、プリント結果をAdobe® Photoshop®などで簡単にプレビューできます。

バリアブルプリント

同じ情報ではなく、個別の情報を印刷すること。DM等、宛名のほか一人ひとりに合わせた内容を印刷することで訴求力を上げる効果を持つ。

PPML

バリアブル印刷をスムーズに実現するため業界団体により策定された言語。差し替えのたびにRIPせず印刷の負荷を軽減する。Personalized Print Markup Languageの略。

for Office Use

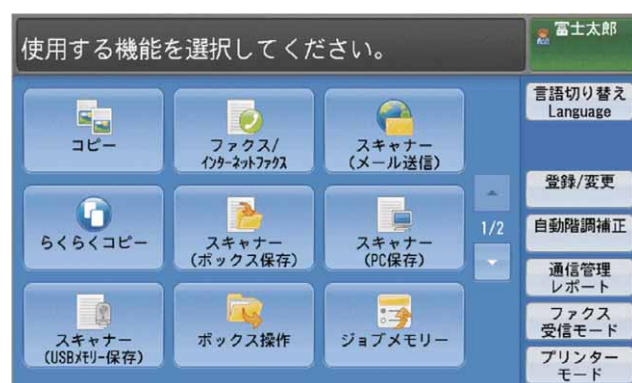
優れた画質・性能に加え、
一般オフィスでも役立つさまざまな機能を搭載。

コピー、プリント、スキャン、ファクス。

複合機としての基本機能も充実。

グラフィックアーツのプロフェッショナルたちに向けた、数々の高機能を搭載する DocuColor 1450 GA。もちろん、コピー、プリント、スキャン、ファクスといった複合機としての基本性能も充実しています。広告会社やデザイン事務所、企業内のデザイン部門などにおける一般的なオフィス業務も、これ1台で兼用できます。

※ ファクス機能はオプションです。



クリエイティブの現場にうれしい機能も搭載

スキャンデータを「USB メモリー」に直接保存

操作パネル上に設けた差し込み口から
USB メモリーに直接スキャンデータを保
存できます。

※ オプション。USB メモリー保存キットが必要。



マルチ！

オフィスが求める機能を1台に集約

カンパやブルーフを出力するプリンターと、コピーやファクスなど一般的なオフィス用途で使用する機器。これらを一つにできれば、その分、オフィススペースも広くなります。DocuColor 1450 GA は高機能かつ操作がしやすい“1台4役”。さまざまな用途に便利に活用できます。

ミスやムダの削減で業務をサポート

らくらく画面でよりシンプルな操作を

コピーやファクスの標準の操作画面に加えて、「らくらくコピー」「らくらくファクス」の機能を搭載。機能を絞った大きな表示操作や、ファクス専用機のような簡単操作も提供します。



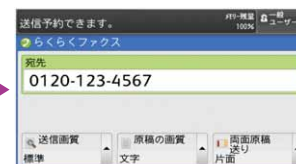
通常のコピー画面



らくらくコピー画面



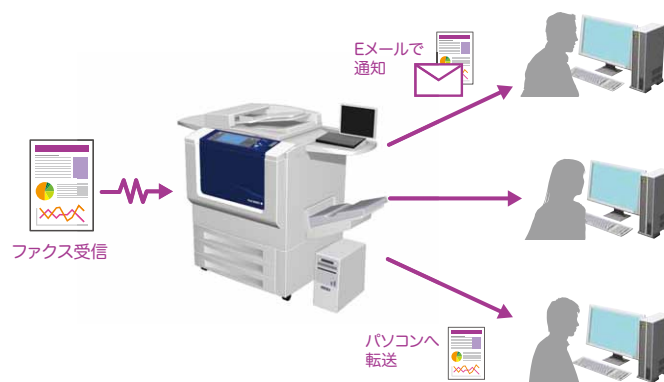
通常のファクス画面



らくらくファクス画面

ジョブフローで“ミス”を回避

定型的な処理を登録できるので、ファクス受信を担当者にEメールで通知したり、担当者のパソコンへ受信したデータを転送することも可能。注文ファクスに気づかなかった…といったミスを回避できます。



ワイド！

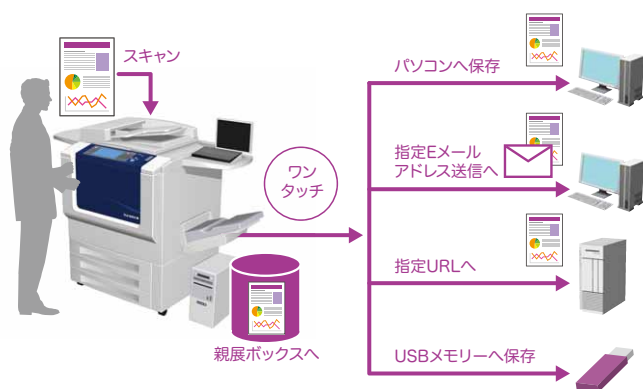
用途が広がる、A3 対応スキャン

複合機があれば、スキャナーとプリンターを別々に用意する必要はありません。さらに DocuColor 1450 GA は、A3 サイズの原稿まで対応できるうえ、圧縮による画質劣化のない処理が可能。親展ボックス保存、パソコンへの保存、Scan to E-mail…など、スキャン方法も多彩です。

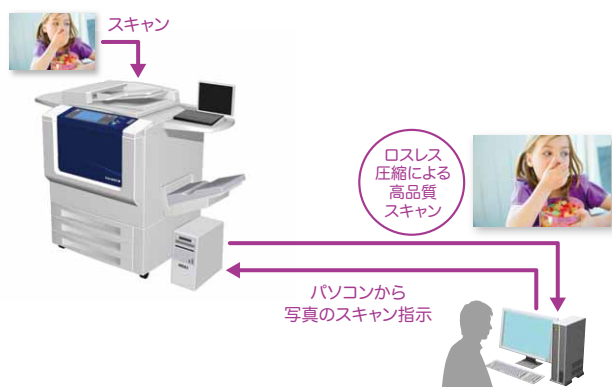
2Way スキャン対応

スキャンデータをワンタッチで簡単保存

スキャンデータは機械本体の親展ボックスのほか、パソコンに保存したり、指定した E メールアドレスや URL へ転送したり、USB メモリーに保存可能。しかも操作はワンタッチで行えます。



劣化のない画像をパソコンから手軽に本体スキャンが可能
TWAIN 対応アプリケーションを使い、Macintosh クライアントからスキャンすることもできます。ロスレス圧縮の採用により、画質劣化のない画像の取り込みに対応。より精細な画像編集が可能になります。



セキュア！

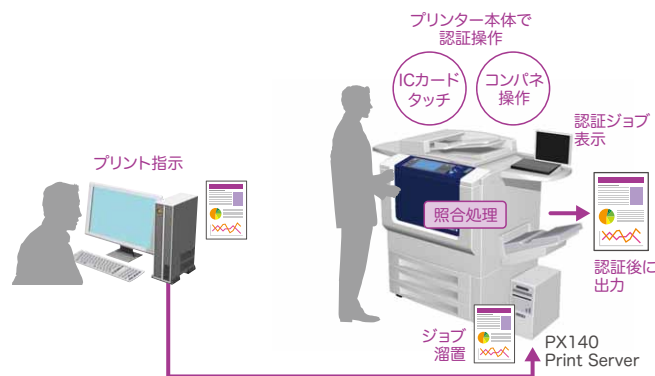
情報漏えいやムダの発生も未然に回避

いまや情報セキュリティ対策は、一般企業のみならず、デザインや制作業務に携わる人びとにとっても重要なテーマです。DocuColor 1450 GA には、認証を基盤としたセキュリティ機能を搭載。また、機器の設定や履歴の管理を効率化するソフトウェアともスムーズに連携します。

本体の認証と連携したプリントが可能

認証後の出力で“放置プリント”を抑止

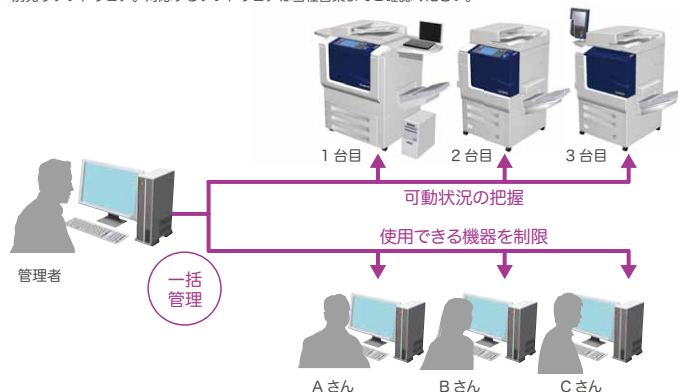
DocuColor 1450 GA で認証することで、PX140 Print Server 上に保持された認証ジョブが表示され、操作可能となります。これにより、機密文書などが出力されたまま放置されてしまう問題を回避できます。



ソフトウェアとの連携でさらに細やかに

ApeosWare Management Suite*を活用すれば、機器の稼働状況を正確に把握したり、ユーザーの認証情報をもとに使用できる機能を制限することも可能。セキュアかつムダを抑えた運用をサポートします。

* 別売りソフトウェア。対応するソフトウェアは当社営業までご確認ください。



Option & Configuration

多彩な給紙・排紙オプションをご用意。

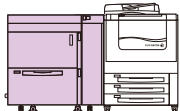
給紙オプション

大容量給紙トレイ (1 段)



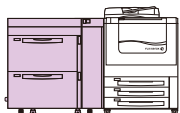
給紙容量 4,060 枚 最大A4サイズ
2,100 枚 x 1 段 + 本体給紙容量 1,960 枚

大容量給紙トレイ B1-S



給紙容量 4,060 枚 最大 330x488mm
2,100 枚 x 1 段 + 本体給紙容量 1,960 枚

大容量給紙トレイ C1-DS



給紙容量 6,160 枚 最大 330x488mm
2,100 枚 x 2 段 + 本体給紙容量 1,960 枚

※給紙容量は当社 J 紙使用時。

自動両面原稿送り装置



モニタ&キーボード



プラテン / シンプルキャッチトレイ構成例



DocuColor 1450 GA

本体 + プリントサーバー
装着オプション：LCD モニターキット、
LCD モニター取付キット、シンプルキャッチトレイ、
原稿カバーキット、ウイングテーブル

プリントサーバー



PX140 Print Server U2



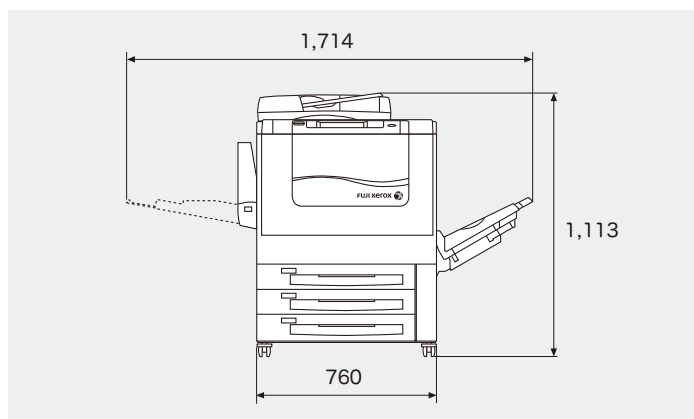
PX140 Print Server L2

i1® Pro 2 キット



■寸法図

DocuColor 1450 GA (自動両面原稿送り装置+オフセットキャッチトレイ)



排紙オプション

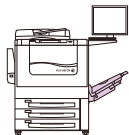
シンプルキャッチトレイ



最大 500 枚 * まで収容可能な排紙トレイ

* 当社 P 紙。

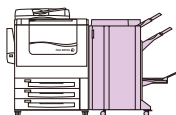
オフセットキャッチトレイ



オフセット収容が可能、
最大 500 枚 * まで収容可能な排紙トレイ

* 当社 P 紙。

中とじフィニッシャー C2



ステープル、パンチ、中とじ / 中折りの製本が可能、
コート紙 * にも対応

* 使用可能なコート紙は当社の営業担当にお問い合わせください。

■主な構成例



オフセットキャッチ
トレイ
+ LCD モニターキット
+ モニター取付キット
装着時
(プリントサーバー接続時)



自動両面原稿送り装置、
大容量給紙トレイ (1 段)、
中とじフィニッシャー C2
装着時



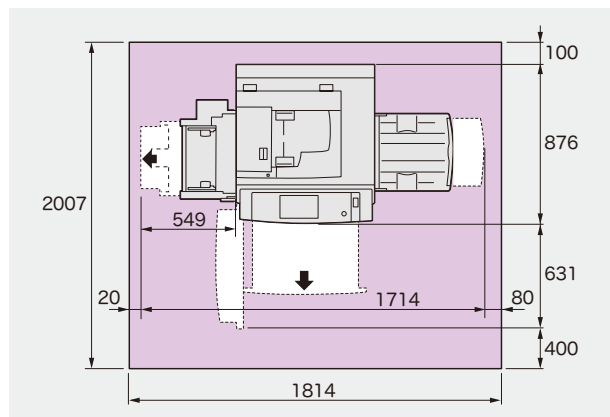
自動両面原稿送り装置、
大容量給紙トレイ B1-S、
中とじフィニッシャー C2
装着時



自動両面原稿送り装置、
大容量給紙トレイ C1-DS、
中とじフィニッシャー C2
装着時

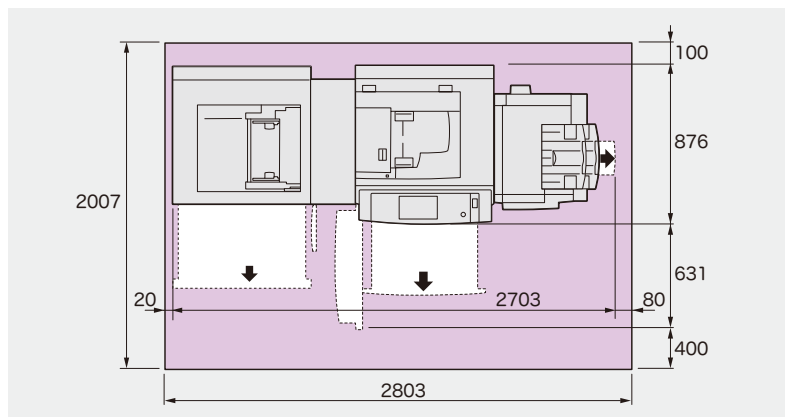
■設置図

本体の手差しトレイ、キャッチトレイを最大に引き伸ばしたとき



(単位: mm)

本体に大容量給紙トレイ C1-DS (オプション)、中とじフィニッシャー C2 (オプション) を装着したとき



DocuColor 1450 GA の主な仕様

基本機能 / プリント機能

項目		内容
形式		コンソールタイプ
カラー対応		フルカラー
書き込み解像度		2,400×2,400dpi (多値写真)、600×600dpi (文字/文字写真/写真/地図)
階調/表現色		各色256階調 (1,670万色)
ウォームアップ・タイム		525秒以下 (室温20℃)
連続 プリント 速度*1	A4/B5	モノクロ：51ページ/分 カラー：14.3ページ/分
	A4/B4/ B5	モノクロ：25ページ/分 カラー：7.1ページ/分
	A3	モノクロ：25ページ/分 カラー：6.2ページ/分
用紙 サイズ*2	トレイ 1、2、3	定形サイズ：最大 A3、最小 A5 非定形サイズ：140×182mm ～ 330×488mm
	手差し トレイ	定形サイズ：最大 A3、 最小 郵便はがき (日本郵便製)、封筒 長形3号 非定形サイズ：100×148mm ～ 330×488mm
用紙 坪量*3	トレイ 1、2、3	64 ～ 220g/㎡
	手差し トレイ	64 ～ 300g/㎡
給紙方式/ 給紙容量*4	標準	570枚×3トレイ+手差しトレイ250枚
	オプション	大容量給紙トレイ(1段)：2,100枚 大容量給紙トレイB1-S：2,100枚 大容量給紙トレイC1-DS：4,200枚
		最大給紙量
出力トレイ容量*4 *5		400枚 (A4)、200枚 (A3)
電源		AC100V±10%、15A、50/60Hz共用
最大消費電力		1.5kW以下 スリープモード時:1.5W以下、 レディー時:130W以下
大きさ		幅760×奥行876×高さ1,040mm
設置スペース		幅1,714×奥行876mm
質量		268kg

*1：データ等の出力条件によって連続プリント速度の低下することがあります。 *2：像欠け幅は、A3用紙以下の場合、先端4.0mm、後端4.0mm、手前側/奥側3.5mm。A3ノビ (330×488mm)用紙の場合、先端4.0mm、後端56mm、手前側/奥側3.5mm。ただし、用紙坪量/用紙先端部の画像条件により、紙づまりが発生する場合があります。 *3：この範囲のすべての用紙について性能を保証するものではありません。使用に際しては当社の用紙を推奨いたします。その他の用紙につきましては、当社営業にお問い合わせください。 *4：当社J紙。 *5：オプションのインナー排出トレイ装着時のトレイ容量はセンタートレイが250枚 (A4)、インナー排出トレイが250枚 (A4)になります。

スキャン機能

項目		内容
形式		クラススキャナー
用紙サイズ		基本機能/プリント機能に準ずる
読み取り解像度		600×600dpi、400×400dpi、300×300dpi、200×200dpi
原稿読み取り速度*		モノクロ：50ページ/分、カラー：41ページ/分 [当社標準原稿 (A4)、200dpi、親展ボックスまで]
スキャン方法		ボックス保存 (TWAINインターフェイス対応)、プリントサーバ保存 (TWAIN インターフェイス対応)、PC保存、メール送信

*：原稿によって読み取り速度は異なります。

ファクス機能 (オプション)

項目		内容
送信原稿サイズ		最大：A3、11×17"、長尺原稿可 (最長600mm)
記録紙サイズ		最大：A3、11×17"、最小：A5
伝送時間*1		2秒台
通信モード		G3
走査線 密度	標準	8×3.85本/mm、200×100dpi (7.9×3.9ドット/mm)
	高画質	8×7.7本/mm、200×200dpi (7.9×7.9ドット/mm)
	超高画質 (400dpi)	16×15.4本/mm、400×400dpi (15.7×15.7ドット/mm)
	超高画質 (600dpi)	600×600dpi (23.6×23.6ドット/mm)
符号化方式		MH、MR、MMR、JBIG
通信速度		G3：33.6/31.2/28.8/26.4/24.0/21.6/19.2/16.8/14.4/12.0/9.6/7.2/4.8/2.4kbps
適用回線		加入電話回線、PBX、ファクシミリ通信網 (PSTN)、最大3ポート*2 (G3-3ポート)

*1：A4 判700 字程度の原稿を標準画質 (8×3.85 本/mm)、高速モード (28.8kbps 以上：JBIG送信時、画像情報のみの電送時間で、通信の制御時間は含まれていません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状況により異なります。
*2：接続可能な回線数は最大3 回線。3 回線にするにはファクスポート増設キット2、G3 増設ポートキット2 が必要です。ポートとは通信可能なチャネル数。

インターネットファクス機能 (オプション)

項目		内容
送信原稿サイズ		A3、B4、A4
走査線密度		ファクス機能に準ずる
出力フォーマット		フォーマット：TIFF-FX、圧縮方式：MH、MMR、JBIG
プロファイル		TIFF-S、TIFF-F、TIFF-J
対応プロトコル		送信：SMTP、受信：SMTP、POP3
インターフェイス		Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T

IPファクス (SIP)機能 (オプション)

項目		内容
送信原稿サイズ		A3、B4、A4
走査線密度		ファクス機能に準ずる
対応プロトコル		SIP、JT-T.38
符号化方式		ファクス機能に準ずる
インターフェイス		Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T

外付けコントローラー (PX140 Print Server U2/L2)

項目	内容	
	PX140 Print Server U2	PX140 Print Server L2
形式	外付け	
CPU	インテル® Xeon® プロセッサー E3-1275v2 (3.5GHz)	インテル® Core® i3-3220 プロセッサー (3.3GHz)
記憶装置	ハードディスク：500GB+1TBx2 (RAID)	ハードディスク：500GB (オプションで1TB追加可能)
メモリー容量	8GB (最大16GB)	8GB (最大8GB)
搭載フォント	日本語5書体 (リュウミン-L-KL™、中ゴシックBBB™、太ミンA101™、太ゴB101™、じゅん101™)、欧文136書体	日本語2書体 (リュウミン-L-KL™、中ゴシックBBB™)、欧文136書体
ページ記述言語	Adobe® PostScript® 3™、PPML (オプション)、VIPP (オプション)	
プリントデータ フォーマット	PS、PDF (1.0 ～ 1.7)、EPS、TIFF、JPEG	
プリンター ドライバ対応 OS*1	Windows® XP (32ビット) 日本語版 [Service Pack 3] Windows Server® 2003 (32ビット) 日本語版 Windows Vista® (32ビット) 日本語版 Windows Server® 2008 (32ビット) 日本語版 Windows® 7 (32ビット) 日本語版 Windows® 8 (32ビット) 日本語版 Windows® XP (64ビット) 日本語版 [Service Pack 2] Windows Server® 2003 (64ビット) 日本語版 Windows Vista® (64ビット) 日本語版 Windows Server® 2008 (64ビット) 日本語版 Windows® 7 (64ビット) 日本語版 Windows® 8 (64ビット) 日本語版 Windows Server® 2008 R2 (64ビット) 日本語版 Windows Server® 2012 (64ビット) 日本語版 Mac OS 9.2.2 (日本語環境) Mac OS X 10.3/10.4/10.5/10.6/10.7 (日本語環境) OS X 10.8 (日本語環境)	
インターフェイス	Ethernet 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T	
対応プロトコル	TCP/IP (lpd/FTP)、AppleTalk*2、SMB、Bonjour	
電源	AC100V±10%、4.3A、50/60Hz共用	
最大消費電力	0.4kW以下	
大きさ	幅189×奥行418×高さ365mm	
質量	約12kg (モニター、キーボードを除く。)	

*1：最新の対応 OS については当社公式サイトをご覧ください。 *2：Mac OS X 10.6 Snow Leopard 以降では AppleTalk をサポートしていません。

自動両面原稿送り装置 (オプション)

項目		内容
原稿送り装置の種類		自動両面原稿送り装置
原稿サイズ/ 用紙坪量	最大：A3、11×17" (279×432mm) 最小：A5、38 ～ 128g/㎡ (両面時：50 ～ 128g/㎡)	
原稿積載枚数*	75枚	
原稿交換速度	モノクロ：50ページ/分 (A4ヨコ片面) カラー：41ページ/分 (A4ヨコ片面)	
大きさ/質量	幅560×奥行510×高さ120mm、10kg	

*当社 P 紙。

シンプルキャッチトレイ (オプション)

項目	内容
用紙サイズ	最大：A3ノビ(330×488mm)、最小：郵便はがき(日本郵便製)
用紙坪量	64～300g/㎡
トレイ容量*	500枚
大きさ/質量	幅460×奥行393×高さ184mm、6kg

*：当社P紙。

オフセットキャッチトレイ (オプション)

項目	内容
用紙サイズ	最大：A3ノビ(330×488mm)、最小：郵便はがき(日本郵便製)
用紙坪量	64～300g/㎡
トレイ容量*	500枚
大きさ/質量	幅460×奥行393×高さ184mm、6kg

*：当社P紙。

中とじフィニッシャー C2 (オプション)

項目	内容	
トレイ形式	排出トレイ	ソート/スタック
	フィニッシャートレイ	ソート(オフセット可)/スタック(オフセット可)
	製本トレイ	ソート/スタック
用紙サイズ*1	排出トレイ	定形サイズ：最大 A3、11×17" 最小 郵便はがき(日本郵便製) 非定形サイズ：330×488mm～100×148mm
	フィニッシャートレイ	定形サイズ：最大 A3、11×17" 最小 B5 非定形サイズ：330×488mm～203×182mm
	製本トレイ	定形サイズ：最大 A3、11×17" 最小 A4、レター 非定形サイズ：330×457mm～210×279mm
用紙坪量	排出トレイ	64～300g/m ² *2
	フィニッシャートレイ	64～220g/m ² *2
	製本トレイ	64～90g/m ² *2*3
トレイ容量*4	排出トレイ	500枚(A4)
	フィニッシャートレイ	[ステープル無しの場合] A4：1,500枚、 B4以上：1,500枚、 ミックススタック*5：300枚以上 [ステープルした場合] A4：200部(2カ所、4カ所綴じの場合は100部)または1,500枚、 B4以上：100部または1,500枚
	製本トレイ	20部*6
ステープル	最大ステープル枚数	50枚(64～90g/m ² の場合)
	ステープル用紙サイズ	最大：A3、11×17"、最小：B5
	ステープル位置	1カ所(手前・奥/斜め打ち)、2カ所(並行打ち)
パンチ	パンチ数	2穴(オプションで3穴)
	パンチ用紙サイズ	最大：A3、11×17" 最小：B5
	用紙坪量	64～200g/m ² *2
中とじ/中折り	最大枚数	中とじ：15枚*7 中折り：5枚
	用紙サイズ	最大：A3、13×18" (330×457mm) 最小：A4、レター
	用紙坪量	64～90g/m ² *3*8
大きさ/質量	幅921×奥行650×高さ1,010mm*9、86kg	
本体接続時の占有寸法*10	幅2,232×奥行876mm	

* 1：B5 より小さいサイズはセンター部に排出可されます。 * 2：すべての用紙について性能を保証するものではありません。使用に際しては当社の用紙を推奨いたします。その他の用紙につきましては、当社営業にお問い合わせください。 * 3：表紙は220g/㎡まで可能です。 * 4：当社P紙。 * 5：小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 * 6：中とじ15枚/部の場合、用紙の種類など使用条件によっては収容できない場合があります。 * 7：表紙を付ける場合、14枚になります。 * 8：表紙を付けた場合、用紙種類、用紙坪量などによって最大枚数は減少します。 * 9：本体内に収まる接続部は除く。 * 10：本体+中とじフィニッシャーC2、延長トレイ引き出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。

大容量給紙トレイ(1段) (オプション)

項目	内容
用紙サイズ	定形サイズ：最大 A4、最小 B5
用紙坪量	64～220g/㎡*1
給紙容量/給紙段数	2,100枚×1段*2
大きさ/質量	幅389×奥行610×高さ377mm、29kg
本体接続時の占有寸法*3	幅1,808mm×奥行876mm

* 1：すべての用紙について性能を保証するものではありません。使用に際しては当社の用紙を推奨いたします。その他の用紙につきましては、当社営業にお問い合わせください。 * 2：当社P紙。 * 3：本体+大容量給紙トレイ(1段)+オフセットキャッチトレイを最大に伸ばした時。

大容量給紙トレイC1-DS (オプション)

項目	内容
用紙サイズ	定形サイズ：最大 A3、最小 郵便はがき(日本郵便製)*1 非定形サイズ：100×148mm～330×488mm*2
用紙坪量	64～300g/㎡
給紙容量*3/給紙段数	2,100枚×2
電源/最大消費電力	AC100V±10%、5A、50/60Hz共用、500W
大きさ/質量	幅989×奥行762×高さ992mm、220kg*4
本体接続時の占有寸法*5	幅2,185×奥行876mm

* 1：はがきセットガイド使用時。 * 2：用紙縦方向が100mm以上182mm未満は、はがきセットガイドを使用。 * 3：当社J紙。 * 4：手差しトレイ、操作パネル含む。 * 5：本体+大容量給紙トレイC1-DS + オフセットキャッチトレイを最大に伸ばした時。

大容量給紙トレイB1-DS (オプション)

項目	内容
用紙サイズ	定形サイズ：最大 A3、最小 郵便はがき(日本郵便製)*1 非定形サイズ：100×148mm～330×488mm*2
用紙坪量	64～300g/㎡
給紙容量*3/給紙段数	2,100枚×1
電源/最大消費電力	AC100V±10%、2.5A、50/60Hz共用、250W
大きさ/質量	幅988×奥行762×高さ992mm、190kg*4
本体接続時の占有寸法*5	幅2,185×奥行876mm

* 1：はがきセットガイド使用時。 * 2：用紙縦方向が100mm以上182mm未満は、はがきセットガイドを使用。 * 3：当社J紙。 * 4：手差しトレイ、操作パネル含む。 * 5：本体+大容量給紙トレイB1-S + オフセットキャッチトレイを最大に伸ばした時。

※ 万一本体の記憶媒体（ハードディスク）に不具合が生じた場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※ 補修用性能部品の最低保有期間は、機械本体製造中止後7年間です。

プロダクション リモートサービス

「プロダクションリモートサービス」は、システムの状態をリモートサポートセンターから監視し、トラブルの発生抑止と修理の迅速化によりダウンタイムを低減するサービスです。

*SSL/TLSによって通信のセキュリティを確保。



- ・稼働ログ分析と予防保守
- ・トラブルのリモート解析と早期解決
- ・お客様専用ホームページから修理要請
およびシステムの使用状況を表示

当サービスはお申し込みが必要です。詳細は当社担当営業へお問い合わせください。



◎富士ゼロックスは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。DocuColorには、当社の品質基準に適合したリサイクルパーツを使用しております。

●Microsoft, Windows, Windows Server, Windows NT, Windows Vistaは、米国マイクロソフト社の米国、および、その他の国における登録商標です。●Macintosh, Mac OSはApple Inc.の商標です。●Adobe PDF Print Engine 2.6, Adobe PostScript 3およびPostScriptロゴは、アドビシステムズ社および、その子会社の各国での商標、または登録商標です。●PowerPCは、国際ナショナルビジネスマシンコーポレーションの商標です。●QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。●その他の社名または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。●DocuColor 1450 GAは、一般財団法人 VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。●商品の仕様、外観は改良のため、予告なく変更することがあります。また、商品の色調は、フィルム、印刷の性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●カタログ中のサンプルイメージは実際の出力サンプルではありません。

〈複製禁止事項〉 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。

●国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。●未使用の郵便切手、郵便はがき（日本郵便製）など。●法律等で規定されている証紙類。●著作権の目的となっている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図画、写真など）は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。



〈安全にお使いいただくために〉
●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源、電圧でお使いください。●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

富士ゼロックス株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

Tel 03-6271-5111

<http://www.fujixerox.co.jp/>

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ...



当商品は、環境マネジメントシステムISO（国際標準化機構）14001を取得した富士施楽高技（シンセン）有限公司で生産しています。

取得年月：2000年11月

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは

お客様
相談センター

0120-27-4100

受付時間：土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。